

科目名	グラフィックデザイン実習 1							年度	2025
英語科目名	Graphic Design Course 1							学期	1
学科・学年	デザイン科 グラフィックデザイン専攻 2年次	必／選	選	時間数	60	単位数	2	種別※	実習
担当教員	西田真一		教員の実務経験		有	実務経験の職種		クリエイティブディレクター	
【科目の目的】 広告制作を基礎から学び、実在するクライアント商品の広告表現（ポスター制作）を実践する。 全ての制作工程（オリエン→サムネイル→ラフ→カンプ→プレゼン→入稿）を理解する。									
【科目の概要】 広告制作の基礎から広告業界の知識を学び、ポスターデザインに関しての全行程を実践し習得していく。最終アウトプットは、駅ばりポスター（B1サイズ）を想定し、クライアントの問題→課題→解決策の考え方を習得していく。この授業の内容は実践に即し、グラフィックデザイナーとしての最も基礎的なスキルである。									
【到達目標】 A, 広告制作とグラフィックデザインの基礎知識を習得する。 B, 全ての広告制作工程を理解し、実践する。 C, 実際のクライアントに対して、広告表現（ポスター）し、プレゼンテーションを行う。									
【授業の注意点】 毎回の授業にて課題が出る。一度未提出になるとその後の授業での課題提出量が増加していくことになる。随時提出できるように準備が必要である。また、授業は段階を追ったプロジェクト形式になっていることから、全ての授業を受講することが望まれる。 課題提出などにGoogle classroomを使用する。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック評価	レベル5		レベル3			レベル1			
	優れている		ふつう			要努力			
到達目標 A	広告制作とグラフィックデザインの基礎知識を習得し実践している。		広告制作とグラフィックデザインの基礎知識を習得している。			広告制作とグラフィックデザインの基礎知識を習得していない。			
到達目標 B	全ての広告制作工程を理解し、実践している。		全ての広告制作工程を理解している。			全ての広告制作工程を理解していない。			
到達目標 C	実際のクライアントに対して、広告細作し、プレゼンテーションができる。		広告制作し、プレゼンテーションができる。			広告制作ができない。			

【教科書】									
特に無し									
【参考資料】									
講義ドキュメント・参考資料・参考事例は、授業中または、Google classroomにて配布する。									
【成績の評価方法・評価基準】									
プレゼン 30% 制作物の発表方法、内容について評価する。 課題完成度 40% 提出課題の完成度を総合的に評価する。 リサーチ 20% 制作準備と過程を評価する。 平常点 10% 積極的な授業参加度、態度によって評価する。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									
科目名		グラフィックデザイン実習 1						年度	2025
英語表記		Graphic Design Course 1						学期	1
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル			評価方法	自己評価
1	オリエンテーション	情報伝達のための整理		授業ガイダンス	授業の内容を把握する。				
				他己紹介	情報伝達を実行し考察する。				
2	デザインワーク 1	ポスターをデザインするための基礎知識		デザイン基礎講義	デザイン基礎を理解し、実践する。				
				デザイン制作	課題に対してポスターをデザインすることができる。				
3	デザインワーク 1	ポスターデザイン		デザイン制作	課題に対してポスターをデザインすることができる。				
4	プレゼンテーション1	デザインの説明		プレゼンテーション実施	課題に対してデザインしたものをプレゼンテーションできる。				
5	広告・グラフィックデザイン基礎知識	広告制作・広告業界の理解		広告基礎講義	広告制作のための基礎知識・ルールを理解する。				
				リサーチ準備	対象商品についてwebリサーチをする。				
6	デザインリサーチ	デザインに必要な情報を収集し、まとめる		デザインリサーチ実施	対象商品に実際に触れ、リサーチする。				
				情報整理	リサーチした情報を整理する。				
7	デザインディスカッション	リサーチした内容をグループでディスカッションする		ディスカッション実施	リサーチした情報に対してディスカッションする。				
8		サムネイル作成		サムネ制作	アイデアを出し、形にできる（サムネイル）				
9		ラフデザイン作成		ラフデザイン制作	サムネイルからデザインをブラッシュアップする。				
10		カンパ作成		カンパ制作	ラフデザインから、さらにブラッシュアップできる。				

11	デザインワーク 2	カンパ作成		カンパ制作	ラフデザインから、さらにブラッシュアップできる。		
12		カンパ作成		カンパ制作	ラフデザインから、さらにブラッシュアップできる。		
				デザイン精緻化	最終アウトプットに向け、精緻化ができる。		
13		プレゼンテーション 準備		デザインの精緻化	最終アウトプットに向け、精緻化ができる。		
				プレゼンテーション 準備	プレゼンテーションを想定して最終アップすることができる。		
				原寸（B1）カンパ制作	実際のサイズのカンパが制作できる。		
14	プレゼンテーション 2	プレゼンテーション する		プレゼンテーション 実施	プレゼンテーションができる。		
15	プレゼンテーション 3	クライアントに プレゼンテーション する		プレゼンテーション 実施	プレゼンテーションができる。		
評価方法：1. 課題、2. プレゼンテーション、3. その他							
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった							
備考 等							